2026年10月25日の電力需給

全国

△ 全国合計需要ピーク
8,747万kW
18時、87,472 MW（10エリア同時刻合計）

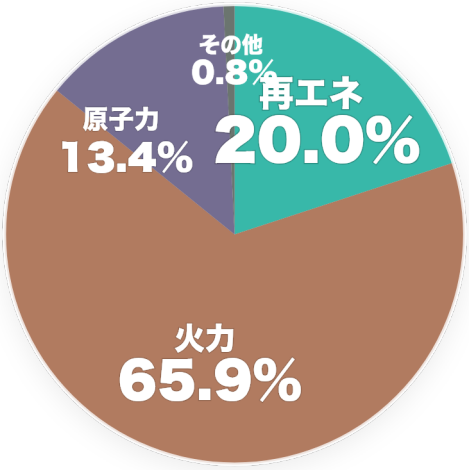
☀ 太陽光ピーク
1,489万kW
11時、14,886 MW（自家消費分除く）

≋ 風力ピーク
234万kW
18時30分、2,342 MW

◇ 再エネ最大需要比
31.5%
10時30分、需要に対する割合

↔ 最大受電エリア
東京
121 GWh

↔ 最大送電エリア
東北
90.0 GWh



概況

再エネ比率トップ

北海道 44.8%

33.7 GWh

出力抑制量

0.0 GWh

最大: 北海道 0.0 GWh

揚水・蓄電の充電

38.5 GWh

発電構成比には含めない

日中の特徴

太陽光と夕方需要の時間差

多くのエリアで18-19時台に需要ピーク

- 需要ピークが最も大きかったのは東京で、17:30に2,856万kWでした。
- 再エネ比率は北海道が最も高く、発電電力量ベースで44.8%でした。
- 出力抑制は確認されませんでした。

項目	値	補足
再エネ発電量比率	**20.0%**	発電電力量ベース
再エネ発電量	**373 GWh**	太陽光・水力・風力・バイオマス・地熱
総発電電力量	**1,870 GWh**	発電構成比の分母
再エネ最大需要比	**31.5%**	10時30分
出力抑制量	**0.0 GWh**	最大: 北海道
揚水・蓄電の充電	**38.5 GWh**	発電構成比には含めない

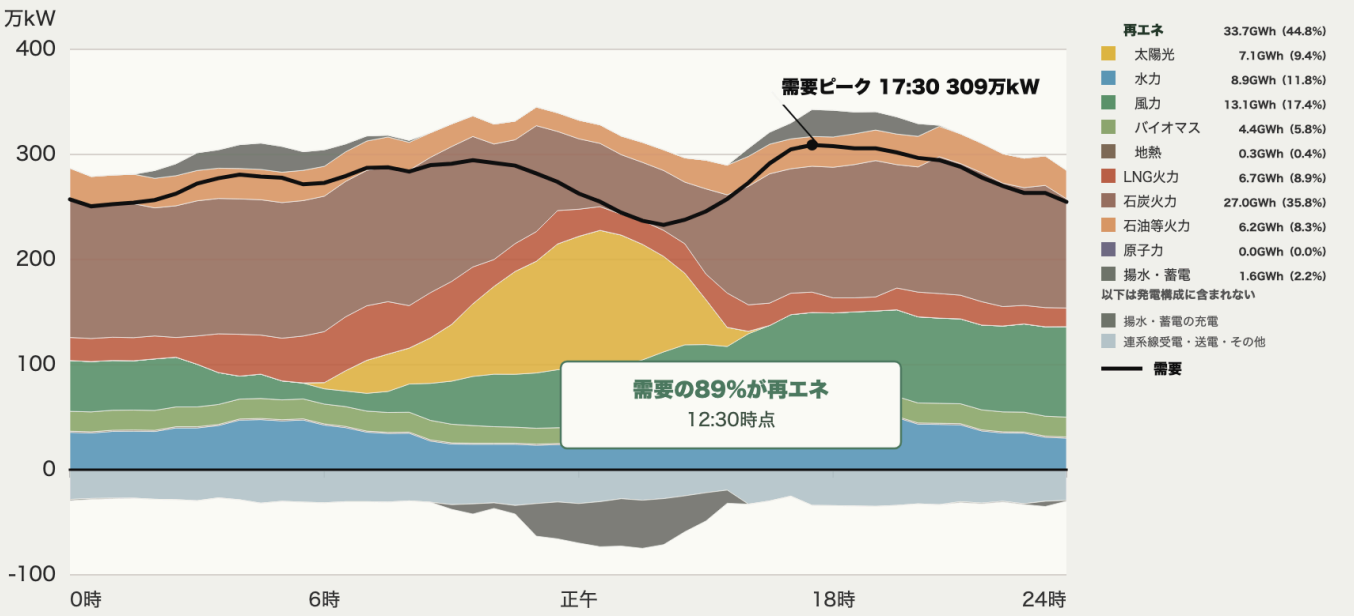
エリア	再エネ比率	再エネ発電量 (GWh)	出力抑制 (GWh)	連系線・その他 (GWh)
北海道	**44.8%**	**33.7**	**0.0**	**送電 7.2**
東北	**23.8%**	**62.9**	**0.0**	**送電 90.0**
東京	**12.9%**	**62.0**	**0.0**	**受電 121**
中部	**25.4%**	**57.7**	**0.0**	**受電 37.6**
北陸	**31.6%**	**22.8**	**0.0**	**送電 16.9**
関西	**15.7%**	**41.9**	**0.0**	**受電 45.3**
中国	**11.0%**	**15.3**	**0.0**	**送電 12.7**
四国	**22.6%**	**20.2**	**0.0**	**送電 33.4**
九州	**23.7%**	**54.0**	**0.0**	**送電 24.4**
沖縄	**10.8%**	**2.8**	**0.0**	—

2026年10月25日の供給実績

北海道エリア

再エネ
33.7GWh
（発電電力量ベース44.8%）

北海道エリア 2026年10月25日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北海道電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年10月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
75.2GWh

需要ピーク
17:30、309万kW

連系線・その他
7.2GWhの送電

揚水・蓄電の充電
2.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

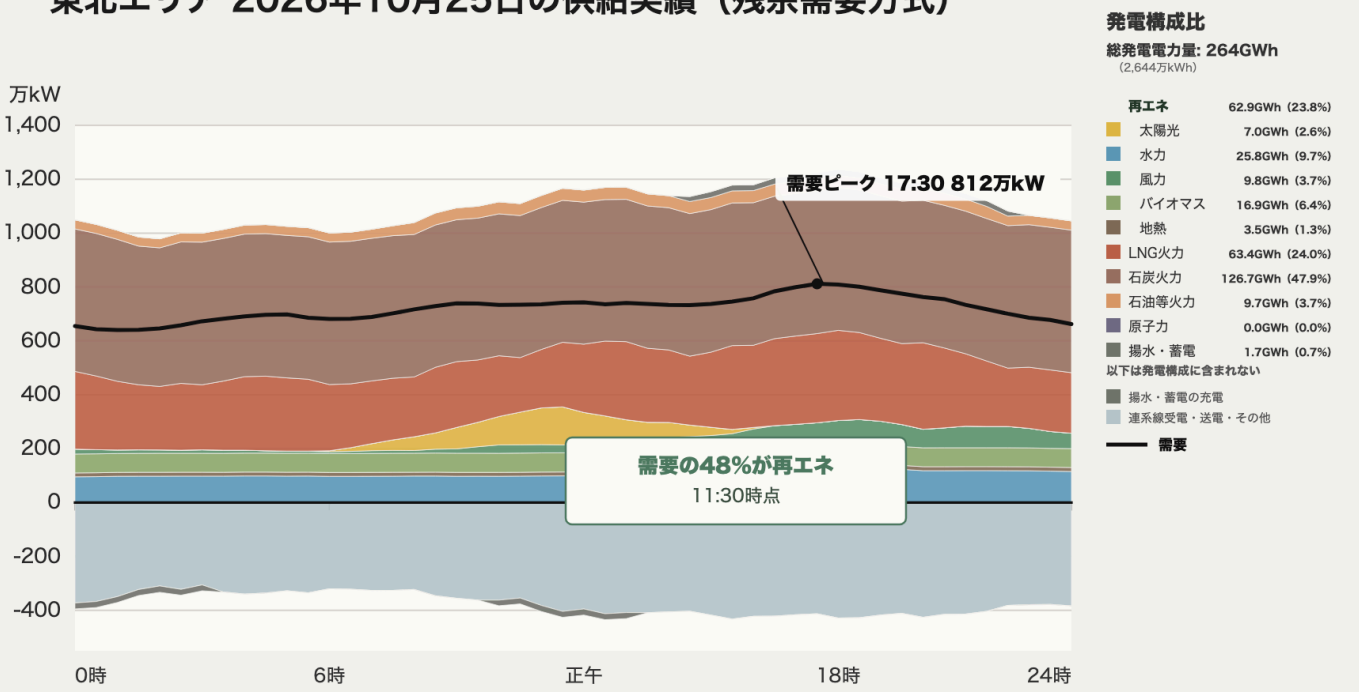
北海道は、太陽光ピーク129万kW、風力ピーク86万kWで、時間別の再エネ最大需要比は91.3%だった。

2026年10月25日の供給実績

東北エリア

再エネ
62.9GWh
（発電電力量ベース23.8%）

東北エリア 2026年10月25日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東北電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年10月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
264.4GWh

需要ピーク
17:30、812万kW

連系線・その他
90.0GWhの送電

揚水・蓄電の充電
1.6GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

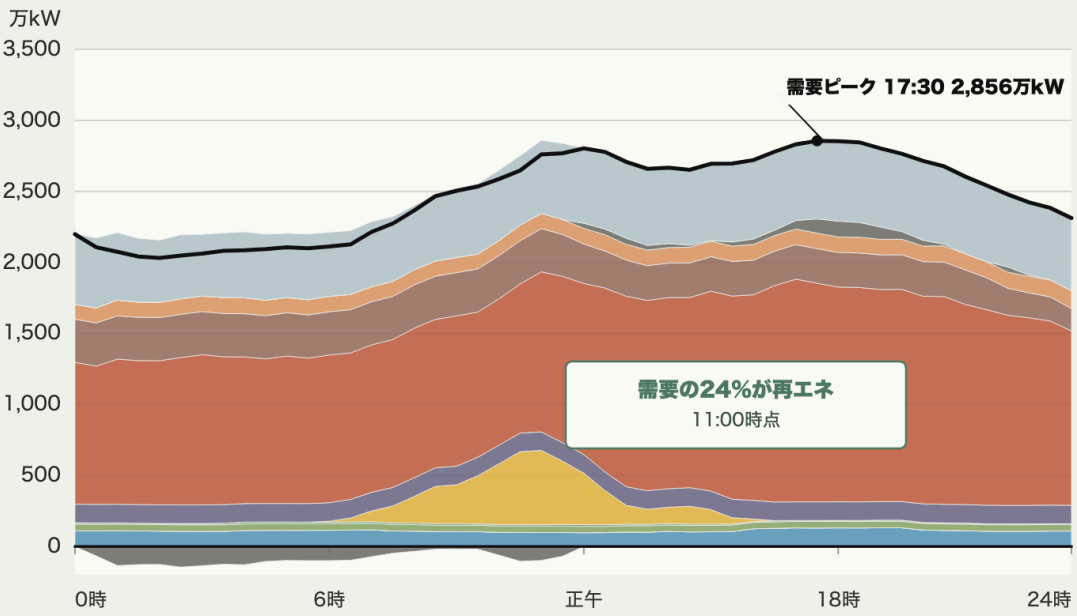
東北は、太陽光ピーク141万kW、風力ピーク94万kWで、時間別の再エネ最大需要比は47.9%だった。

2026年10月25日の供給実績

東京エリア

再エネ
62.0GWh
（発電電力量ベース12.9%）

東京エリア 2026年10月25日の供給実績（残余需要方式）



発電構成比
総発電電力量: 482GWh
（4,821万kWh）

再エネ	62.0GWh (12.9%)
太陽光	22.3GWh (4.6%)
水力	26.5GWh (5.5%)
風力	2.2GWh (0.5%)
バイオマス	11.0GWh (2.3%)
地熱	0.0GWh (0.0%)
LNG火力	293.3GWh (60.9%)
石炭火力	64.4GWh (13.4%)
石油等火力	26.3GWh (5.5%)
原子力	31.4GWh (6.5%)
揚水・蓄電	4.6GWh (1.0%)

以下は発電構成に含まれない
揚水・蓄電の充電
連系線受電・送電・その他
需要

出典: 東京電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ（2026年10月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
482.1GWh

需要ピーク
17:30、2,856万kW

連系線・その他
121.2GWhの受電

揚水・蓄電の充電
10.2GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

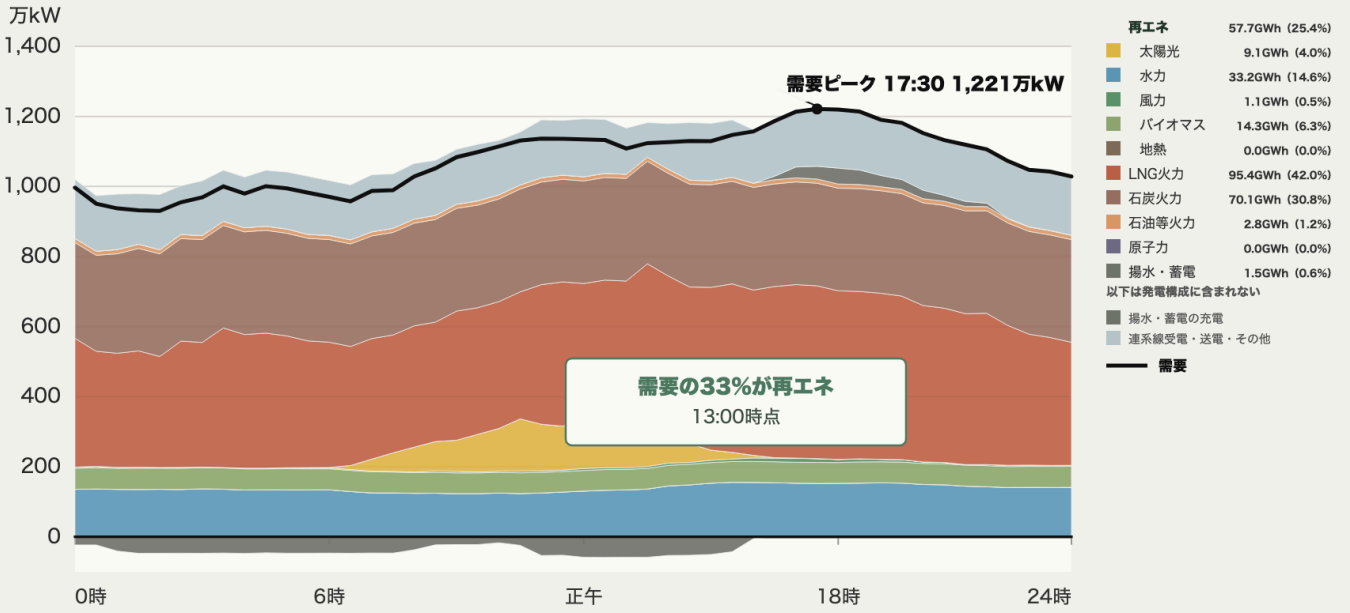
東京は、太陽光ピーク523万kW、風力ピーク13万kWで、時間別の再エネ最大需要比は25.2%だった。

2026年10月25日の供給実績

中部エリア

再エネ
57.7GWh
（発電電力量ベース25.4%）

中部エリア 2026年10月25日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中部電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ（2026年10月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
227.5GWh

需要ピーク
17:30、1,221万kW

連系線・その他
37.6GWhの受電

揚水・蓄電の充電
6.9GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

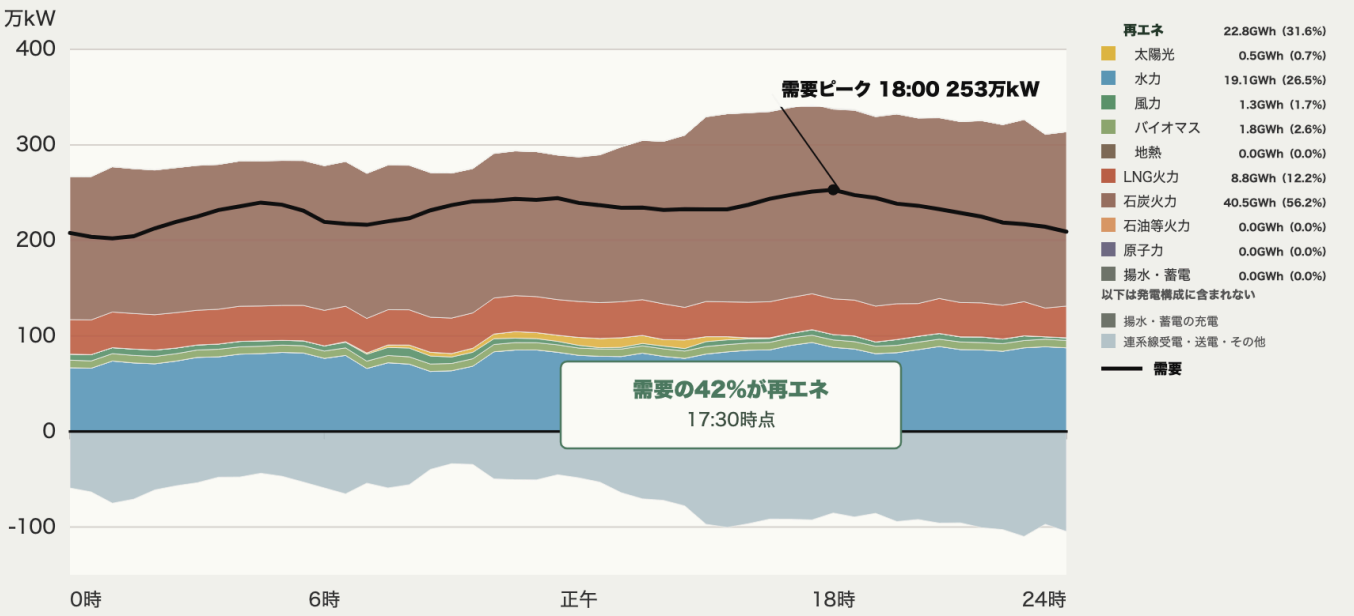
中部は、太陽光ピーク171万kW、風力ピーク12万kWで、時間別の再エネ最大需要比は33.2%だった。

2026年10月25日の供給実績

北陸エリア

再エネ
22.8GWh
（発電電力量ベース31.6%）

北陸エリア 2026年10月25日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北陸電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年10月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
72.2GWh

需要ピーク
18:00、253万kW

連系線・その他
16.9GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

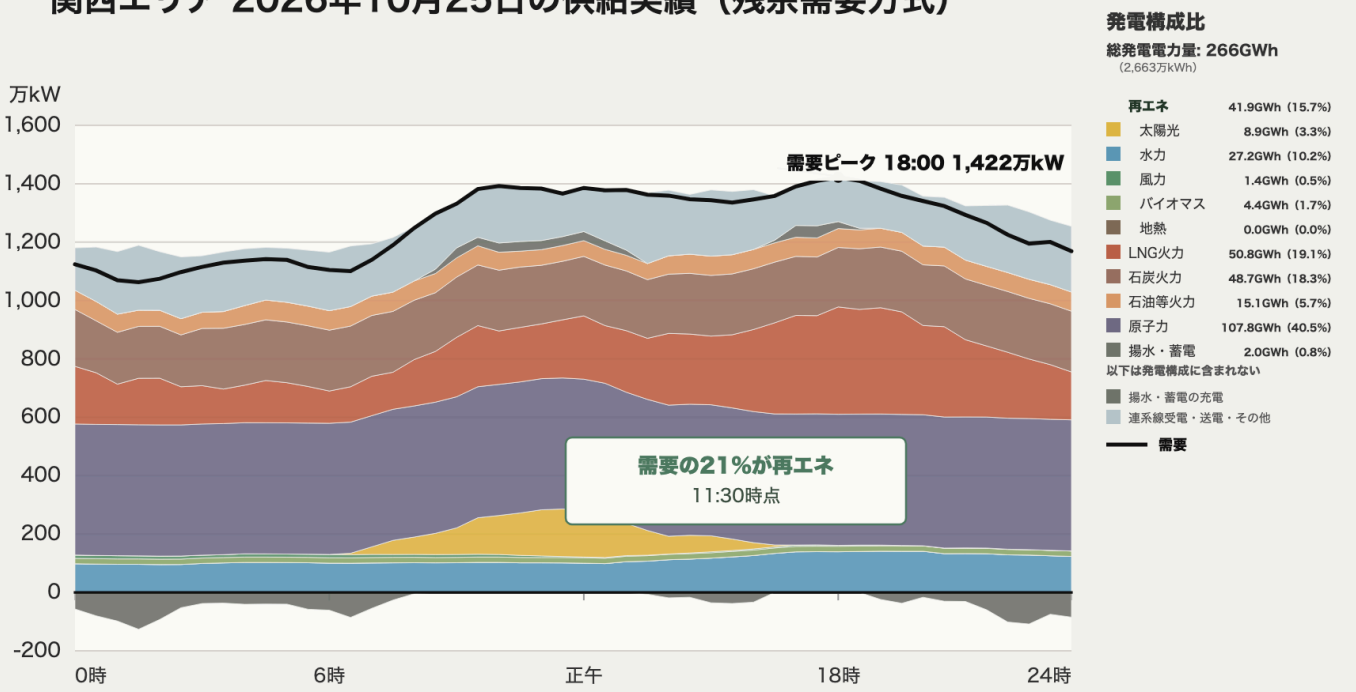
北陸は、太陽光ピーク10万kW、風力ピーク9万kWで、時間別の再エネ最大需要比は46.9%だった。

2026年10月25日の供給実績

関西エリア

再エネ
41.9GWh
（発電電力量ベース15.7%）

関西エリア 2026年10月25日の供給実績（残余需要方式）



出典: 関西電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年10月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
266.2GWh

需要ピーク
18:00、1,422万kW

連系線・その他
45.3GWhの受電

揚水・蓄電の充電
8.5GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

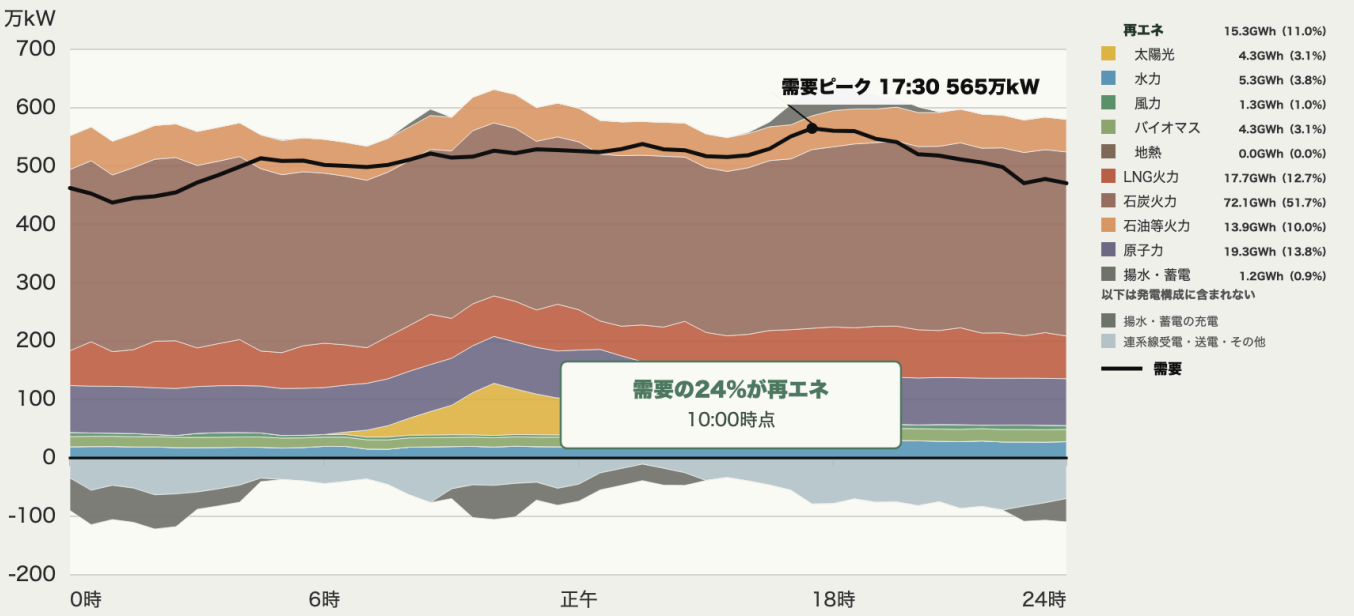
関西は、太陽光ピーク163万kW、風力ピーク11万kWで、時間別の再エネ最大需要比は20.9%だった。

2026年10月25日の供給実績

中国エリア

再エネ
15.3GWh
（発電電力量ベース11.0%）

中国エリア 2026年10月25日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中国電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年10月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
139.5GWh

需要ピーク
17:30、565万kW

連系線・その他
12.7GWhの送電

揚水・蓄電の充電
4.8GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

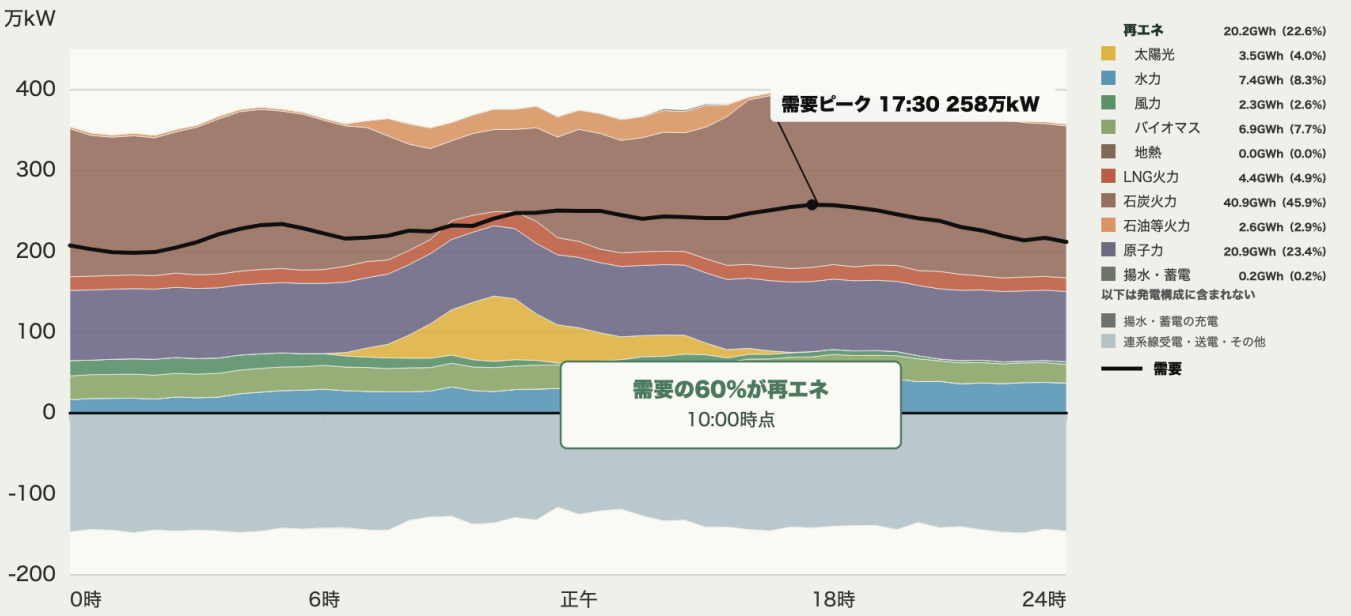
中国は、太陽光ピーク89万kW、風力ピーク8万kWで、時間別の再エネ最大需要比は24.3%だった。

2026年10月25日の供給実績

四国エリア

再エネ
20.1GWh
（発電電力量ベース22.6%）

四国エリア 2026年10月25日の供給実績（残余需要方式）



出典: 四国電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年10月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
89.0GWh

需要ピーク
17:30、258万kW

連系線・その他
33.4GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

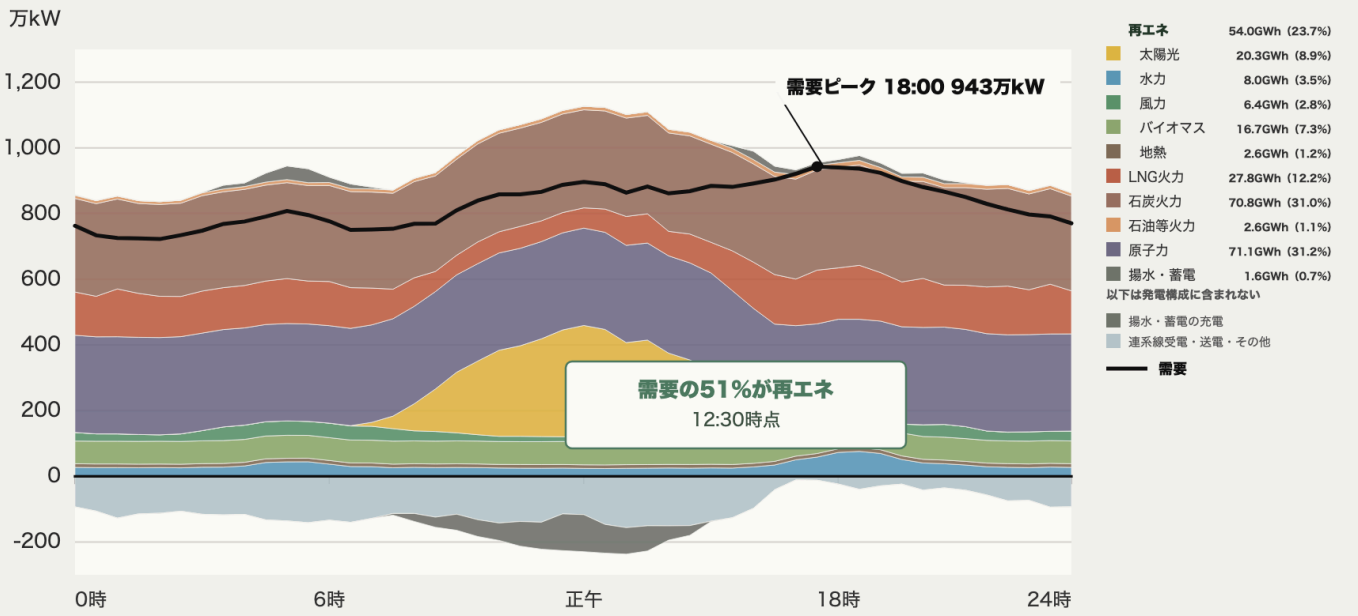
四国は、太陽光ピーク81万kW、風力ピーク20万kWで、時間別の再エネ最大需要比は60.2%だった。

2026年10月25日の供給実績

九州エリア

再エネ
54.0GWh
（発電電力量ベース23.7%）

九州エリア 2026年10月25日の供給実績（残余需要方式）



出典: 九州電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年10月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
227.9GWh

需要ピーク
18:00、943万kW

連系線・その他
24.4GWhの送電

揚水・蓄電の充電
4.6GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

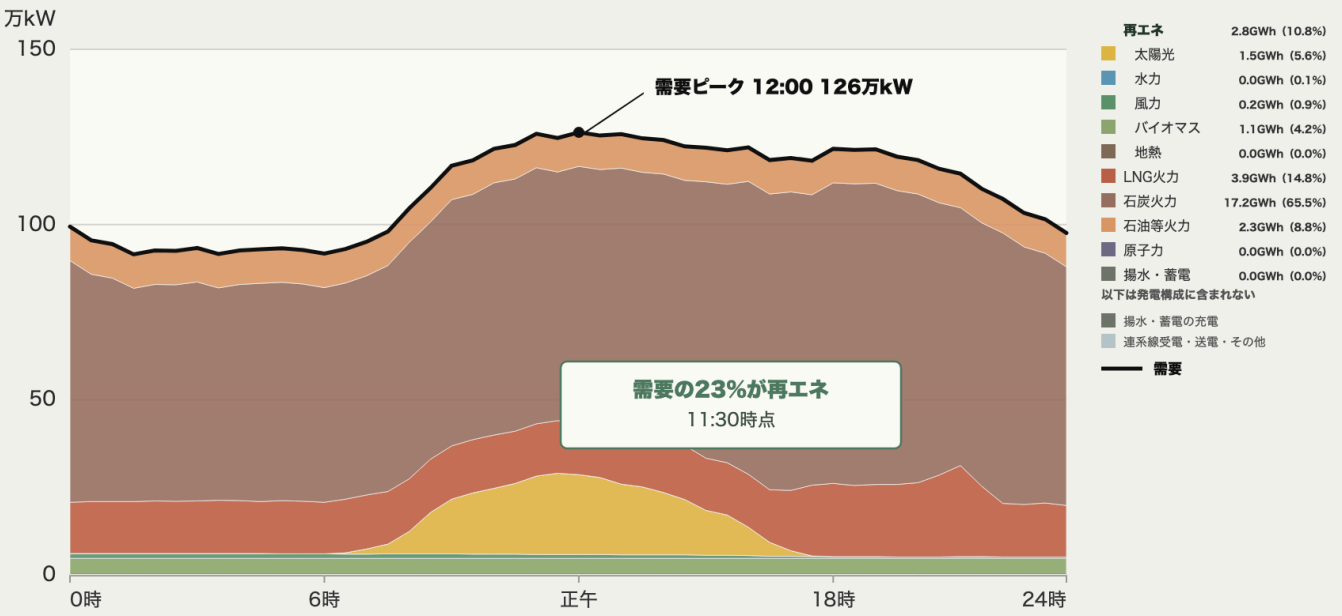
九州は、太陽光ピーク340万kW、風力ピーク44万kWで、時間別の再エネ最大需要比は51.3%だった。

2026年10月25日の供給実績

沖縄エリア

再エネ
2.9GWh
（発電電力量ベース10.8%）

沖縄エリア 2026年10月25日の供給実績（残余需要方式）



出典: 沖縄電力公表のエリア需給実績データ（2026年10月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
26.3GWh

需要ピーク
12:00、126万kW

連系線・その他
0.0GWh

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

沖縄は、太陽光ピーク23万kW、風力ピーク1万kWで、時間別の再エネ最大需要比は23.3%だった。